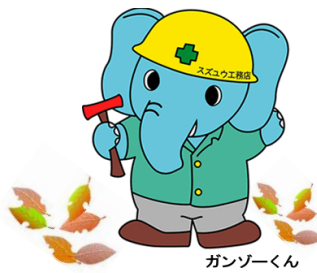




スズユウ便り

令和3年11・12月号



(有)スズユウ工務店

千葉県若葉区大宮町2841-1
TEL 043(233)6090
フリーダイヤル 0120-438-435
<http://www.suzuyu.net/>

9月30日にすべての都道府県において、コロナウイルスの緊急事態宣言が解除されました。これにより飲食店やイベント開催の制限が徐々に緩和され、疲弊しかった社会経済が一日でも早く正常に戻れるような一歩につながることを期待してやみません。これまで、経験のない規模の「第5波」を乗り越えた今、改めて医療従事者・関係者の皆様に深く感謝を申し上げたいと思います。

そして、新型コロナウイルスの感染初期に、口から投与できる治療薬の開発が国内外で進んでいるニュースを見ました。陽性と分かった時点で服用することで、症状のないまま完治できる可能性もあるらしい「新薬」

早ければ年末から来年初めにもできるらしいですが、ワクチンは他国からの輸入にただただ、頼らなければならない日本でした。

せめて、経口薬は他の先進国に先んじて開発・販売できるように、国を上げて頑張ってくださいですね。

結露のおはなし



今年も寒い季節がやってきました！
暖房の季節になるとお部屋の結露が気になります。結露をそのままにしておくと、表面上の問題や見えない部分へのトラブルにつながります。



今回は特に起きやすい2つのトラブルをご説明します。

①カビ

湿度と適度な暖かさによって発生する「カビ」。結露が繰り返し起こる場所は、カビの発生にはうってつけの条件を満たしています。さらに、カビの繁殖を加速させるのが、掃除を怠ることで溜まっていくホコリです。カビが繁殖するとそこから目には見えない孢子が放出され、それを餌にダニが集まりフンを飛散することもあります。初めは微量ですが、毎日吸い込むと体内に蓄積され、アトピー・喘息などのアレルギーや呼吸器系の疾患を引き起こす可能性があります。

②シミと建物

結露の量が多いと、壁紙や窓の棧やフローリングなどの木材の部分に水分が染み込んでしまいます。このような場所に発生する結露はシミとなり、放置すると壁紙がはがれ石膏ボードや床など内部に侵食が進みます。



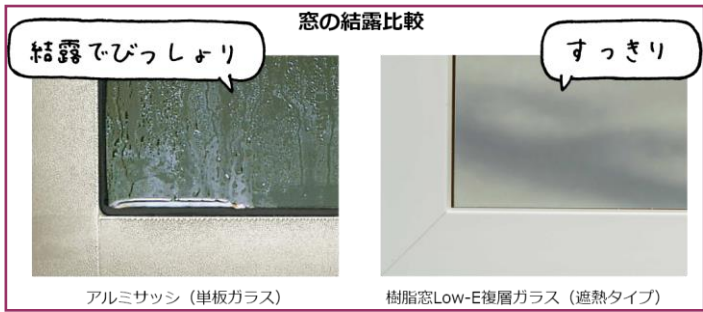
お気軽にご相談ください

内部まで水分が侵食すると木材、断熱材、柱、やがて建物の土台まで腐食してしまいます。

ここまでになる前に「結露防止」のリフォームをお勧めします！

断熱効果の高い樹脂サッシへの交換リフォームが人気で、窓サッシそのものを交換する方法があります。

なお、窓のサイズが同じなら施工は簡単ですが、サイズが合わない場合や、窓全体が劣化している場合には、窓周囲の壁の工事が必要となる場合があるのでご注意ください。また、サッシのみ樹脂に変更もできるので、この場合はコストダウンできます。



←何度も窓や窓枠を拭いたりする手間が省け、気持ち良く、清潔な環境で生活することができます。

また、結露グッズを活用しながら結露対策をして、結露に悩まされない快適な冬をお過ごしください。

😊オパール成長日記😊

今年も、あと僅かになりました。1年がますますあっという間に過ぎる印象です。そんな中でも欠かさないのが、オパールとの散歩。オパールが来てから空や、空気、草花の変化などの四季の移り変わりを覚えることがとても増えました。暑くても寒くても、雨でも歩きます。たくさんのワンちゃん、猫ちゃんに会います。時にはヘビさんにも大変な時もありますが、オパールと一緒にだと楽しいです♪

